

現場DXで未来型コミュニケーション

サイエンスアーツと地域に根ざした職種を支援

NTT東日本とサイエンスアーツは業務提携し、未来型チームコミュニケーション「Buddycom」を活用した現場ソリューションを推進している。

「現場」のDX化を切り口にさまざまな領域へソリューションとして訴求する方針だが、とくに地域に根ざした職種の現場を支援するツールとして推進している。

サイエンスアーツが提供するBuddycomは、インターネットを利用して無線機やトランシーバのようにならざるに音声を伝達できる現場向けチームコミュニケーションアプリ。

「現場」のDX化を切り口にさまざまな領域へソリューションとして訴求する方針だが、とくに地域に根ざした職種の現場を支援するツールとして推進している。

スマートフォンの端末で音声を伝達できる現場向けチームコミュニケーションアプリ。さらなる活性化を目的にBuddycomを当社の商材として取り

「現場」のDX化を切り口にさまざまな領域へソリューションとして訴求する方針だが、とくに地域に根ざした職種の現場を支援するツールとして推進している。

「現場」のDX化を切り口にさまざまな領域へソリューションとして訴求する方針だが、とくに地域に根ざした職種の現場を支援するツールとして推進している。

「現場」のDX化を切り口にさまざまな領域へソリューションとして訴求する方針だが、とくに地域に根ざした職種の現場を支援するツールとして推進している。

「現場」のDX化を切り口にさまざまな領域へソリューションとして訴求する方針だが、とくに地域に根ざした職種の現場を支援するツールとして推進している。

「現場」のDX化を切り口にさまざまな領域へソリューションとして訴求する方針だが、とくに地域に根ざした職種の現場を支援するツールとして推進している。

「現場」のDX化を切り口にさまざまな領域へソリューションとして訴求する方針だが、とくに地域に根ざした職種の現場を支援するツールとして推進している。

「現場」のDX化を切り口にさまざまな領域へソリューションとして訴求する方針だが、とくに地域に根ざした職種の現場を支援するツールとして推進している。

comを業務効率化を図るコミュニケーション手段として提案。ギガらくWiFi「ギガらくカメラ」をセッティングしたソリューションを展開し、受注につながる。

「例えば医療機関のコミュニケーション手段は主にPHSや携帯電話だが、一対一の通話になるため、それ以外のスタッフに情報を伝達する際、どうしても食い違いが出てしまいが、結局、皆が同じ場に集まり、再確認することになる。これは非効率だし、密も避けられない。一方、Buddycomは二斉通話ができ、すべてのスタッフに正確な情報を伝達できるので、いちいち集合しなくて済む（NTT東日本）。

「現場」のDX化を切り口にさまざまな領域へソリューションとして訴求する方針だが、とくに地域に根ざした職種の現場を支援するツールとして推進している。

「現場」のDX化を切り口にさまざまな領域へソリューションとして訴求する方針だが、とくに地域に根ざした職種の現場を支援するツールとして推進している。

「現場」のDX化を切り口にさまざまな領域へソリューションとして訴求する方針だが、とくに地域に根ざした職種の現場を支援するツールとして推進している。

「現場」のDX化を切り口にさまざまな領域へソリューションとして訴求する方針だが、とくに地域に根ざした職種の現場を支援するツールとして推進している。

